

大地のめぐみ



農事組合法人 ながさき南部生産組合 理事 ながいけ みつひろ
永池 充宏

1. 大地のめぐみ開設の目的
2. 概要
3. 活動内容
 - ・直売所運営委員会
 - ・生産技術実証ほ
 - ・栽培管理アドバイザー
 - ・イベント
4. 残された課題と今後の支援方針

おおむら夢ファーム シュシュ 事業概要

シュシュとはフランス語で『お気に入り』という意味です。
 (平成18年度 全国地産地消コンクール 農林水産大臣賞受賞)



1. 会社名 農業生産法人「有限会社 シュシュ」

代表取締役 山口 成美

構成員 大村市の北部に位置する福重地区(弥勒寺町、立福寺町)の専業農家8戸

2. 会社の基本理念

1次産業(農業生産)を基本とし、2次産業(加工)、3次産業(販売、サービス)の一貫性を確立した掛け算の6次産業を目指す。安心、安全、新鮮をモットーに旬の味を基本の信用と感動を与え、地域の活性化と共に、農業後継者の育成を図ることを目的とする。

今後さらに「食と農」を主体としたアグリビジネスへの挑戦をつづけ、都市と農村の交流拠点施設の役割を果たす。



3. シュシュのあゆみ

スタート	◆平成8年 8月	◇ビニールハウスにて農産物直売所「新鮮組」開始
	◆平成9年 10月	◇農産加工施設「手作りジェラートシュシュ」オープン
設立	◆平成10年 7月	◇有限会社「かりんどう」設立
転機	◆平成12年 4月	◇農業拠点施設「おおむら夢ファーム シュシュ」オープン
名称変更	◆平成15年 8月	◇有限会社「シュシュ」に社名変更
増築	◆平成17年 4月	◇洋菓子工房オープン・農産物直売所(新鮮組)増築オープン
出店	◆平成17年 9月	◇サンスパおおむら店オープン



4. 施設概要

① 敷地面積【おおむら夢ファームシュシュ】

- 1) 総敷地面積 15,000㎡
- 2) 建物面積 拠点施設 500㎡ (約150坪)
＜直売所＞ 208.4㎡ (63坪) ＜ぶどう畑のれすとらん＞ 630㎡ (約189坪)
＜洋菓子工房＞ 78.4㎡ (39.2坪) ＜収穫体験施設＞ 1,000㎡ (約300坪)



② 施設内容

1) 農産物直売所 (新鮮組)

地元農家の顔が見える直売所を目指し、旬の農産物(野菜、果物、花卉)、鮎、大村湾の魚、又手作り加工品(お菓子類、惣菜、工芸品、肉類等)が勢揃い。野菜の詰め合わせ、果物セットなど地方発送の需要も多い。



2) アイス工房 (平成17年度よりサンスパ店もオープン)

ジャージー牛乳ベースの定番メニューに加え、地元で採れた旬の野菜・果物をふんだんに使用し、季節限定のアイスクリーム、シャーベットが魅力。インターネット等を利用した地方発送も人気が高い。



3) パン工房

旬の素材にこだわり四季での味わいが楽しめる。地粉を使った米粉パンや1番人気のシュシュブレッド、菓子、惣菜パンなどシュシュオリジナルパンを求めて遠方から来店するリピーターも多い。

4) 洋菓子工房

平成18年度長崎県特産品新作展<最優秀賞>受賞の「ケッコイケてるシュシュプリン」は1番人気の商品。贈り物としてニーズが高い。その他、シュークリーム、季節のタルト、ケーキ、引出物等の製造・加工・販売を行う。



5) ぶどう畑のれすとらん

ブドウがたわわに実る下で食事ができる地元農畜産物にこだわったレストラン。自然食のランチハイキングに加え、夜は地元産肉牛、豚肉のバーベキュー。その他、好評のレストランウェディング、各種宴会、イベント等、最大200席まで収容可能。

6) 体験教室

レインボー教室(ウインナー、パン形成、シュークリーム、ホットドック)、ウインナー教室、ピザ教室、いちご大福、フラワーアレンジ等の楽しい体験ができる。独身男女を対象とした、体験教室利用のめぐりあい事業も行っている。

7) 収穫体験

12月下旬より5月中旬までいちご狩りができ、ハウス内は立体式の回転ベンチ(バリアフリー)栽培を行っている。車椅子の方や小さいお子様でも収穫を楽しめる。夏はメロンのオーナー制度(メロンの文字入れ)やメロン狩りを行っており、オーナー制度では受粉から収穫までの行程を体験できる。



8) 農業塾

団塊の世代に向けた帰農のススメ。仲間と共に学び、時には夜なべをしながら夢を語り合う。平成19年度は84名の塾生の方に参加して頂いた。活動内容は、栽培指導にとどまらずベーコンの燻製作り、キムチ作り、そば打ち体験など。また、塾生自ら育てた芋で芋焼酎を作る(H20年2月シュシュで販売)など、様々な体験活動を通して将来の援農者育成を目指す。



全国直売所研究会・正会員・賛助会員名簿 2007.11

	名前	所属	住所
会長	長谷川 久夫	みずほの村市場	茨城県つくば市柳橋496
副会長	三浦 俊荘	道の駅きよかわ	大分県豊後大野市清川町砂田 1574-1
副会長	佐々木 廣	(株)JA シンセラ	岩手県盛岡市下飯岡21-180
理事	吉田 修	(農)モクモク手づくりファーム	三重県伊賀市西湯舟3609
理事	近藤 功	(株)げんきの郷	愛知県大府市正右工門新田1-1
理事	清田 雅人	とんとん市場	新潟県新発田市大伝 540-1
理事	張谷 和弘	(株)星の郷青空市	岡山県井原市美星町西砂水55-1
監事	鎌田定宗	ポケットファームどきどき	茨城県東茨城郡茨城町下土師高山1945
監事	苔米地 祥文	道の駅とわだ	青森県十和田市伝法寺字平窪 37-2
	武藤 弘行	(有)グリーブ	千葉県印旛郡印旛村山田1783-8
	荒谷 一男	(農)農産物直売所ふれあい二戸	岩手県二戸市石切所字中曾根11-3
	山口 成美	有限会社シュシュ	長崎県大村市弥勒寺町 486
	椎名 勝之	あんしん村	千葉県旭市井戸野 1147
	近藤 一海	大地のめぐみ	長崎県南高来郡北有馬町城山下 2465-1
	河越 康行	東京宝・(株)伊豆・村の駅	静岡県熱海市上多賀 686
	菅谷 政篤	肉の館 食彩ガーデン	千葉県旭市萬力 3493
	稲葉 一也	浜のみかん屋	愛媛県西予市明浜町狩浜 2-1960
	浜田 洋	道の駅竜北・氷川町竜北物産館	熊本県八代郡氷川町大野 875-3
	高橋 秀樹	(株)シンデレラ彩果	埼玉県日高市旭ヶ丘萩の台 168-1
	加藤 梅雄	(株)長久手温泉めぐりん村	愛知県愛知郡長久手町大字前熊字下田 170
	隅野 智史	JA 沢田 農林産加工所	群馬県吾妻郡中之条町大字折田 1863-2
	松本 和広	紀ノ川農業協同組合	和歌山県那賀郡那賀町平野 927
	伊藤 秀雄	農業生産法人(有)伊豆沼農産	宮城県登米市迫町新田字前沼 149-7
	高橋 欣一	(農)俵山交流館萌の里	熊本県阿蘇郡西原村小森 2115-3
	飯島 幸三郎	(農)船橋農産物供給センター	千葉県印西市草深 259-30
	増田 孝	ブルーアイランドフーズ(有)	香川県三豊市高瀬町新名 2143
	小役丸 秀一	グラノ 24K ぶどうの樹	福岡県遠賀郡岡垣町手野183
	前田 智恵子	(株)前田牧場	栃木県大田原市奥沢 111
	青谷 洋治	(株)坂東太郎	茨城県古河市高野 540-3

賛助会員

	商品開発部	(株)生産者のれん会	東京都台東区寿 2-1-13
	佐藤 亮	NTT 東日本農業情報流通推進室	東京都文京区後楽 2-5-1 飯田橋ファーストビル
	佐伯 直人	東芝テック(株) 営業推進部部长	東京都品川区東五反田 2-17-2
	本山 道男	(有)インプット	愛媛県松山市久万ノ台 4 番地 5
	星野 吉雄	(株)協立商会	東京都世田谷区給田 3-26-19
	服部 真一郎	コスモ食品(株)	横浜市磯子区洋光台 3-1-37
	南川 勤	ミナミ産業(株)	三重県四日市市東新町 3-18
	木塚 達久	(株)C&R	岐阜県土岐市下石町 2388-78
	有吉 三郎	(有)アリヨシ	福岡県嘉麻市大字下山田 338-5

全国直売所研究会会則

第1条（目的）

この会は全国各地の農産物直売所が互いの情報を交換し、共通理念の下に経営の向上を図り、それが地域の農業の自立発展に役立ち、市民生活の環境作りに貢献することにより、直売所を地域創造産業とすることを設立の目的とする。

第2条（会員の資格）

全国直売所研究会の会員は会員（正会員、一般会員、準会員）および法人会員（直売所会員、賛助会員）からなる。

1. 会員

（正会員） 本会の目的に賛同する直売所の代表者を正会員とする。

（一般会員） 直売所の発展を支援する関係者で入会を希望する個人を一般会員とする。

2. 法人および団体会員

（直売所会員）

本会の目的に賛同する直売所を直売所会員とする。

（賛助会員）

直売所に関連する企業等で、直売所の発展に寄与することが期待できるものを賛助会員とする。

第3条（入会・退会）

会員が入会する場合は所定の書面にて申し込み、役員会の承認を受ける。会員が会の名誉を著しく傷つけた場合、もしくは本会の目的から逸脱した行為、活動を行った場合、役員会の決議を経て除名することができる。

第4条（組織）

1. 役員会は、会員から互選された会長1名、副会長2名、理事若干名、監査2名からなる。

2. 役員の任期は二年間とし、再選を妨げない。

3. 事務局は「有限会社ベネット（東京都中野区中野5-32-4）」内に置き、職員が担当する。

第5条（事業）

本会は、農産物直売所の発展のために以下の事業を行う。

1. 栽培技術から商品開発、販売技能に至るまで、直売所が抱える広範な問題を解決するための研究大会の開催

2. 直売所相互の理解と親睦を深めるための交流大会の開催

3. 直売所を発展させるための情報誌の発行

4. その他本会を発展させるに必要な活動

第6条（役員会）

役員会は、会長が招集し、必要に応じ、事業計画等、本会の運営に必要な事項を審議する。

第7条（会計）

本会は、会員の年会費により運営される。本会の会計年度は4月1日から翌年3月31日までとする。

1. 会員

（一般会員）

入会金10,000円、年会費5,000円とする。途中入会の場合も当該年度分を支払う。退会の場合も返還しない。

2. 法人・団体会員

（直売所会員）

入会金10,000円、年会費50,000円とする。途中入会の場合も当該年度分を支払う。退会の場合も返還しない。

（賛助会員）

入会金10,000円、年会費100,000円とする。途中入会の場合も当該年度分を支払う。退会の場合も返還しない。

第8条（総会）

総会は会計年度終了後に行い、以下の事項を審議する。

1. 前年度事業の経過報告および会計報告の承認

2. 新年度事業計画および予算の設定

3. 役員の選任

4. 会則の改正

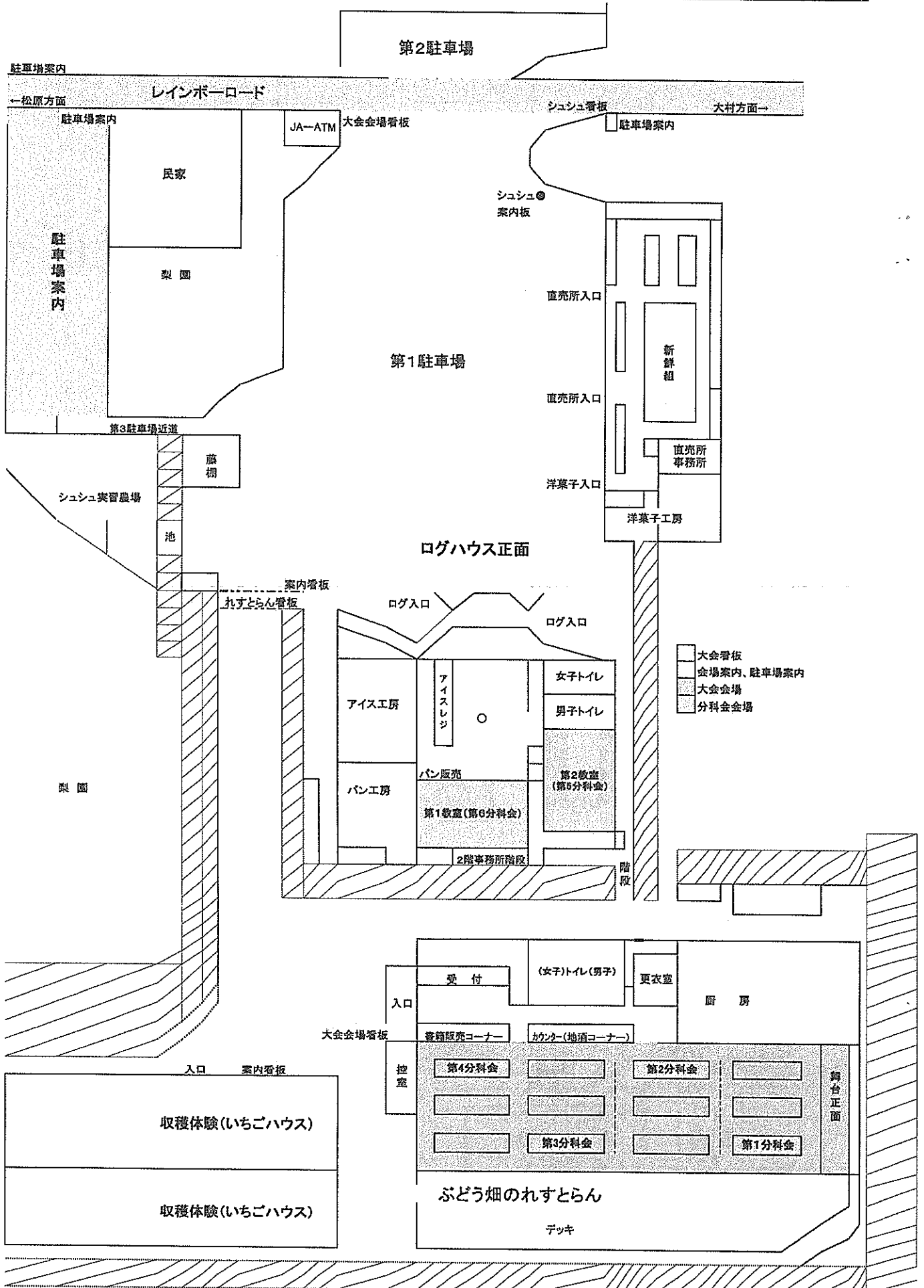
5. その他会の運営に必要な事項

12月20日	あつというまに人が集まる「直売所イベントガイド」 全国直売所研究会編発行	
2007年 2月8日 青森県十和田市 道の駅とわだ	第2回東日本ブロック研究会 「人口減少、10年後に直売所は」 基調講演 モクモク手づくりファーム専務 吉田修先生 パネルディスカッション	青森県を中心に約180名の直売所関係者が集まる。直売所でのものづくりから、こと起こしをどのように行うのか、モクモクの実例が紹介された。また、過疎化に悩む地域の問題も討論された。
2月15、16日 熊本県氷川町氷川 町文化センター 道の駅竜北	第2回西日本ブロック研究会 「激論！直売所の問題を大いに語る」 星の郷青空市(株) 張谷 和弘氏 (農) ふれあい二戸 荒谷 和男氏 討論会 現地視察 道の駅「竜北」、道の駅「鹿北」 「水辺プラザ」、道の駅「メロンドーム」、道の駅「旭志」	直売所で安心・安全を維持するには、また高齢化する現状等、実践者からの報告とそれを受けての討論が行われた。視察地についてはどれも規模が大きく行政機関の期待の大きさを感じた。熊本だけではなく九州各地から約200名の関係者が集まった。
<p>・トピックス</p> <p>2007年3月7日全国地産地消推進フォーラム2007が駒場エミナスで盛大に開催され、地産地消優良活動表彰者に対する農林水産省各局長の受賞式及び農林水産大臣賞受賞者による「地産地消優良事例発表会」が行われた。会員直売所の中から、農林水産大臣賞に「おおむら夢ファームシュシュ・長崎県」、局長賞に「道の駅とわだ・青森県」「星の郷青空市・岡山県」が選ばれた。</p>		
6月13日 千葉県グリープ メルキュールホテル成田	第3回総会 記念講演 「グリープにおける直売所のリニューアルとその成果」	新装成ったグリープの内部の見学およびその経過の報告があった。 総会は
6月	会報第3,4号	
8月28、29日	第2回アグリフードエキスポへの出展 「モクモク手づくりファーム」「げんきの郷」 「星の郷青空市」「道の駅きよかわ」「道の駅竜北」	農林漁業金融公庫主催のイベントに直売所グループとしては唯一の出展。来場のスーパー、飲食店関係者の注目を集める。
11月10,11日 三重県松阪市 松阪農業公園ベル ファーム	第3回 全国直売所研究会交流会 「松阪ベルファームに、各地の元気な村おこし農産加工品が集まる」 ふれあい二戸、道の駅とわだ、みずほの村市場、道の駅きよかわ、星の郷青空市、おおむら夢ファームシュシュ、ふうの丘、ありよし、(株)C&R、コスモ食品(株)、(株)寺岡精工	松阪ベルファームの芝生ひろばに直売所研究会会員+三重県地元地域づくりグループ、特産品製造業者が集まりバザールを開いた。両日共に1万人の来客があり売上は500万円以上となった。

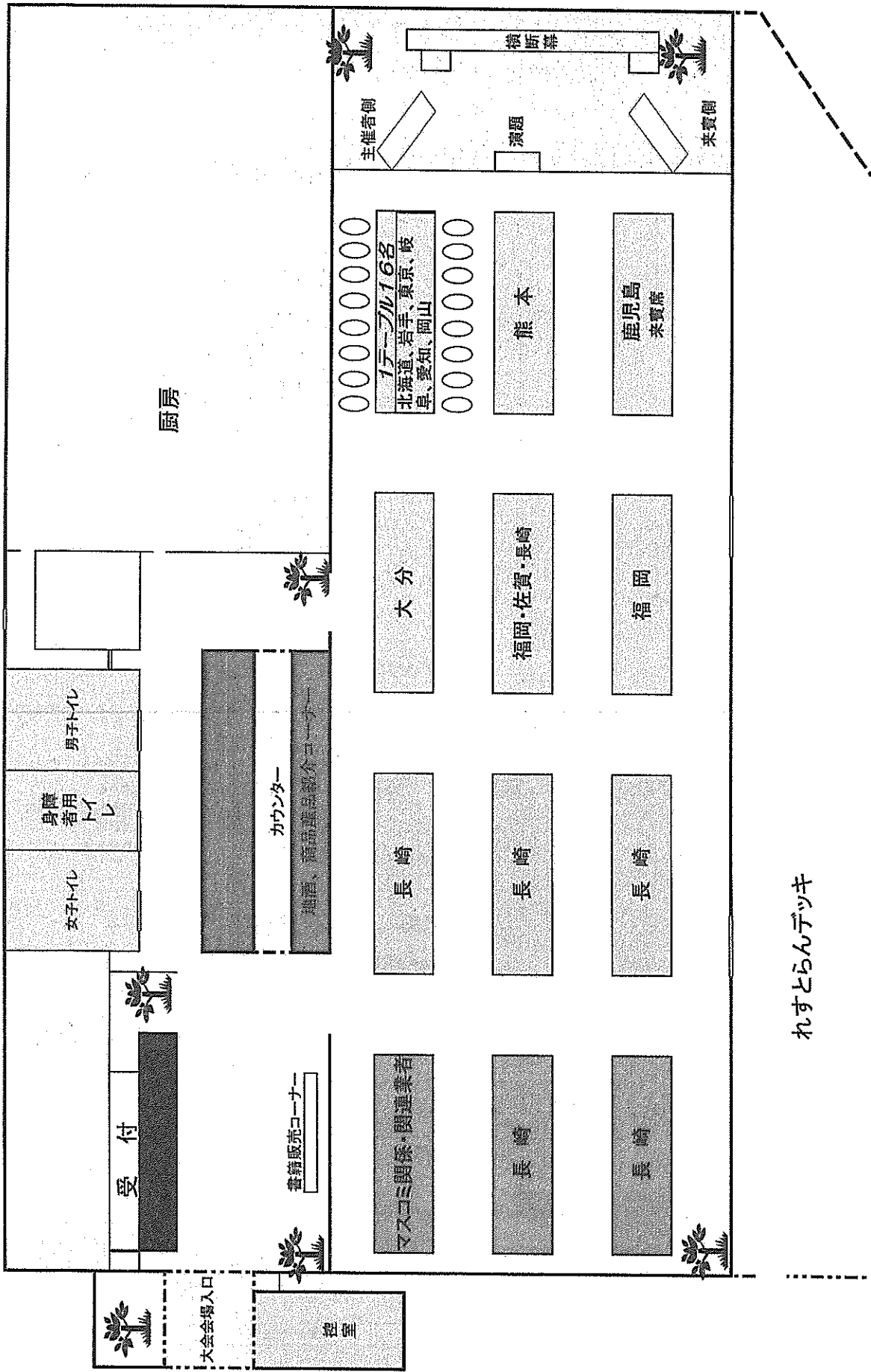
全国直売所研究会の活動

日時・場所	活動の名称	内容
2005年 3月8、9日 東京 弥生会館	全国直売所研究会設立総会 パネルディスカッション 「地域作りと直売所の役割」 ワークショップ 「直売所の情報化とPOSレジ」 「直売所経営の躓きはいつはじまるか」	全国から直売所関係者約70人が集合。設立総会では規約が承認され、引き続き行われた研究会では熱のこもった議論が行われた。新聞に取り上げるなど、大きな反響があった。
8月	会報第1号発行	
10月29,30日 茨城県つくば市 みずほの村市場	第1回大交流会 日本全国直売所祭りー集まれ！つくばへ、オールニッポンの直売所 参加会員「ポケットファームどきどき」「J Aシンセラ」「とんとん市場」「モクモク手づくりファーム」「あんしん村」「げんきの郷」「グリーブ」「星の郷青空市」「ライスアイランド」「道の駅とわだ」「道の駅きよかわ」「ふれあい二戸」	全国から集まった12の直売所が特設会場で特産品の販売を行う。売上合計は約180万円。加工品コンテストではモクモク手づくりファームの「あらびきソーセージ」が優勝。
2006年 3月12日 岩手県盛岡市 JAシンセラ本店	第1回東日本ブロック研究会 講演 「都市部直売所の実態」 「直売所および農村レストランの接客」 パネルディスカッション 「繁盛戦略についての意見交換会」	直売所研究会の活動普及のためにセミナーと懇親会を開催。地元岩手を中心に約150名の直売所関係者が集まる。役員による直売所・サンフレッシュ都南の批評にも興味をもたれた。
3月21,22日 大分県豊後大野市 エトピアおおの 道の駅きよかわ	第1回西日本ブロック研究会 講演 「地域農業の再生と人づくりをめざして」 パネルディスカッション 「身土不二の源・地産地消生産者、直売所活動の実践者おおいに語る。」 現地視察「道の駅みえ」「大野町物産館」「道の駅あさじ」「道の駅原尻の滝」「道の駅きよかわ」	身土不二の源 地産地消生産者、直売所活動の実践者大いに語る、をテーマに合併市町村での産直施設の競合の実態を視察。研究会では高齢者と直売所の役割についても議論された。九州各地から約200名の関係者が集まる。
6月	会報第2号発行	
6月24,25日 愛知県大府市 げんきの郷	第2回総会 記念講演 「経営は手の長い弥次郎兵衛」 パネルディスカッション 「直売所の商品づくり」 現地視察「げんきの郷」「げんき工房」「ハム工房ブリオ」「セントレア空港直売所」	石川県ぶどうの木・本昌康氏の記念講演がでは、経営理念の必要性が説かれた。げんきの郷が経営する野菜加工施設、新空港での直売所を見学。
10月28,29日 茨城県つくば市 みずほの村市場	第2回大交流会 集まれ！つくばへ、オールニッポンの直売所。 参加会員「JAシンセラ」「とんとん市場」「モクモク手づくりファーム」「あんしん村」「げんきの郷」「グリーブ」「星の郷青空市」「ふれあい二戸」「道の駅とわだ」「道の駅きよかわ」「ふうの丘」	第1回と同様に物販を中心に加工品食味コンクールを行う。連続して「あらびきソーセージ」が受賞。つくば市、茨城県の後援、また地元新聞の記事もあり、来客は約1万人であった。

(有)シュシュ 施設案内図



大会会場案内図



れすとらんのほら